

# 男女共同参画に触れる図書リスト (令和5年5月現在)

2 男性論		テーマ別にタイトルの五十音順で表記				
	タイトル	著者名	出版者	出版年	ジャンル	コメント
1	新しい声を聞くぼくたち WHEN WE HEAR NEW VOICES	河野 真太郎／著	講談社	2022	一般	近年のフェミニズムの興隆の中で男性はどう生きるべきかを、映画や漫画など様々なコンテンツから読み解く。
2	育休刑事(デカ) My father is a detective	似鳥 鶏／著	幻冬舎	2019	一般小説	育休中も事件は待ってくれない…。
3	男コピーライター、育休をとる。	魚返 洋平／著	大和書房	2019	一般	育児休業をとった社員が語るリアルな言葉。
4	男も育休って、あり?	羽田 共一／著	雷鳥社	2021	一般	第一子、第二子の育休体験をもとに綴る、等身大の記録。
5	ジェンダーで読み解く男性の働き方・暮らし方 ワーク・ライフ・バランスと持続可能な社会の発展のために	多賀 太／著	時事通信出版局	2022	一般	ジェンダー平等に向けた、本気の働き方・暮らし方改革について考察する。
6	男性育休の困難 取得を阻む「職場の雰囲気」	齋藤 早苗／著	青弓社	2020	一般	なぜ男性育休は職場からの逸脱と見なされるのか。
7	父親の科学 見直される男親の子育て	ポール・レイバーン／著、東 竜ノ介／訳	白揚社	2019	一般	<意外にすごい>お父さんの役割を明らかにする。
8	パパいや、めろん 男が子育てしてみつけた17の知恵	海猫沢 めろん／著	講談社	2020	一般	すべての子育て夫婦を救う、爆笑エッセイ。
9	#ほどほど育児 失敗したっていいじゃない	木下 ゆーき／著	飛鳥新社	2021	一般	二児の父親であるインフルエンサーが、日々ストレスを感じる子育てについて、笑いを交えてやさしく綴る。
10	リボンの男	山崎 ナオコラ／著	河出書房新社	2019	一般小説	「時給かなりマイナスの男」が目指す、小さな世界の大きな可能性を描く。